



こんかい
今回のテーマ



みんなでわっしょい!

じどうしつ

児童室だより 2021. 10月号 がつごう

としょかん じどうしつ
図書館の児童室コーナーにある

オススメの本を紹介します。



はなび

あきやま とも子/作
きょういくがけき 教育画劇 E/キヨ/03-27

あやこさんは、花火工場で花火をつくる仕事をしています。町の人のいちばんの楽しみは、秋のお祭りで自分の花火をあげることに。あやこさんは、孫たちのおいおい事に花火をあげることにしました。夏のはじめごろ、工場は町の人たちの注文で大いそがしです。世界でいちばん大きな花火もできあがってきました……。

この絵本では、花火ができあがって、打ちあげられるまでをくわしく描いて紹介しています。あやこさんがあげることにした花火は、どんな花火でしょうか。ぜひ、おうちの人と読んでみてください。(小学校低学年向け)



エイサー! ハーリー

やまざき かつみ え 山崎 克己/絵
フレーベル館 E/フレ/06-22X22

ぼくは、船のハーリー。海のきれいな沖縄でうまれ、村の人に大切にされているよ。

年に一度の大切な村のお祭りの日。お祭りで一番えらいノロ(巫女)のトヨさんは、村のあちこちでおいのりします。準備ができたならみんなで浜へ。よーいどん、『エイサー! エイサー!』。やったー、ぼくが一番乗り。そして、みんなで海にいのるんだ。これからも、このシマに、ゆたかなみのりがおとすれますように! 沖縄の伝統行事「海神祭」についての説明が書いてあります。もし沖縄に行く機会があったら、昔の風習を見てもいいですね。(小学校低学年向け)

おばけのジョージのハロウィン

ロバート・ブライト/作 絵
なかがわ ちひろ/訳
徳間書店 93/トク/08



小さなおばけ、ジョージはとてもはずかしがりや。村のひろばでは、ハロウィンに一番ぴったりのかっこうをしている子を選ぶコンテストが行われます。けれども、はずかしがりやのジョージはひろばに行けません。そんなジョージのところに、なかよしの猫のハーマンと、ふくろうのオリバーが誘いに来てくれました。ジョージたちは、ひろばで一体どうしたのでしょうか?

ジョージのようなかわいいおばけだったら近くにいてほしいな、と思える1冊です。「おばけのジョージ」シリーズは、読み物だけでなく絵本もあるので、ぜひ読んでみてください!(小学校中学年向け)



なまはげ

おがの みる/写真・文
小賀野 実/写真・文
ポプラ社 38/ナ/19

「なまはげ」は、秋田県の男鹿半島の集落や家を守る守り神のことで、ツノやキバがあり、包丁を持っているので鬼に見えますが、実はそうではありません。「なまはげ」は大みそかの夜に山からおりてきて、悪いことをする子どもをおどかし、成長を祈り、家を清めます。

この本では「なまはげ」と、それを迎える人々を紹介しています。お祭りや観光施設とは少し違う、なまはげ本来のすがたがわかる本です。日本にはめずらしい行事やお祭りがたくさんあります。ぜひ、いろいろなお祭りについて調べてみましょう。(小学校高学年向け)

ボランティアさんのおススメ本



あたし、うそついちゃった

ローラ・ランキン/さく
せな あいこ/やく
ひょうろんしゃ 評論社 E/ヒヨ/13-26

みんなは毎日くらしていくあいだに、小さなうそをついた事はありませんか?

ルーというキツネの女の子は、小さいものが大好き。小さければ小さいほどよくて、持っているおもちゃも全部小さいものばかりです。

ある日、学校の休み時間に校庭で遊んでいたら、ちっちゃなちっちゃなカメラを拾いました。カメラを落としたマーティンは、カメラはぼくののだといい、ルーはわたしのだとうそを言ってしまう。すごくカメラがほしくて、先生にもうそを言いました。

その後、ルーは元気がなくなり、大好きなものも食べられなくなってしまう。

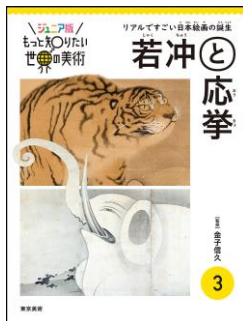
さて、みんなはこんな時どうやって本当のことを言いますか? ルーはゆうきを出して、がんばって本当のことを言うのでしょうか?

朗読サークル 秋桜



美術の本

「芸術の秋」に美術の本はいかがですか?



ジュニア版もっと知りたい世界の美術 (3)

若冲と応挙

かねこ のぶひさ かんしゅう
金子 信久/監修
とうきょうびじゅつ 東京美術 72/シ/19

春日井市図書館・児童室のご案内

開館時間: 火曜日～日曜日 午前9時～午後8時
休館日: 月曜日(休日の場合は、その直後の休日でない日)
電話: (0568)85-6800
小学校のホームページからもアクセスできるよ
ホームページにあるパナーをクリック! →

